

きいて・めもして・こたえよう

児童会役員選挙・二人の演説

なまえ
名前

聞くめあて 会長に立こうほした二人の「公約」を、それぞれ聞き取って比べましょう。

おとさない言葉：二人の公約・具体的な取組

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

やまおり

(1) 高橋さんの公約は、どんな学校をつくることですか。

(2) 高橋さんが考えた、あいさつのための取組はどれですか。○をつけましょう。

意見ボックスの設置
代表が集まる話し合い

(3) 石川さんは、集めた意見を何に生かすと言っていましたか。

(4) 二人の公約に共通していた思いは何ですか。○をつけましょう。

ア よりよい学校にしたい
イ 自分が有名になりたい
ウ 行事をふやしたい

(5) あなたが会長に一票を入れるなら、どちらの公約に賛成しますか。理由とともに書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、児童会の、役員選挙です。会長に、立こうほした、二人の、演説を、聞き、それぞれの、「公約（やくそく）」を、聞き取って、比べましょう。まず、一人目の、演説です。

一人目は、高橋さんです。「わたしの、公約は、『あいさついっぱい、学校』を、つくることです。毎朝、正門に、立って、みんなに、あいさつを、します。そして、『あいさつカード』を、作り、あいさつが、できた人が、色を、ぬれる、しくみを、考えました。学校を、明るい、あいさつで、いっぱいに、します。」

二人目は、石川さんです。「わたしの、公約は、『みんなの、声が、とどく、学校』です。ろうかに、『意見ボックス』を、置き、だれでも、意見を、出せるように、します。そして、月に、一回、各クラスの、代表が、集まる、話し合いを、開き、出された、意見を、学校生活の、改善に、生かします。」

二人の、公約を、くらべて、みましょう。高橋さんは、「あいさつで、学校を、明るく」する、こと。石川さんは、「みんなの、声を、集めて、改善する」こと。目のつけどころは、ちがいますが、どちらも、「よりよい、学校に、したい」という、思いは、同じです。

大切なのは、名前や、ふんいきで、えらぶ、ことでは、ありません。公約の、中身を、よく、聞き、なっとくした、うえで、大切な、一票を、入れる、ことです。さあ、あなたは、どちらの、考えに、賛成しますか。

メモのれい

児童会役員選挙・二人の演説（公約くらべ）

高橋さん：公約＝あいさついっぱいの学校／正門であいさつ・あいさつカードで色ぬり

石川さん：公約＝みんなの声がとどく学校／意見ボックス・月1回の代表話し合い→改善に生かす

共通：どちらもよりよい学校にしたい／公約の中身をよく聞いて一票を

こたえと かいせつ

（1）あいさついっぱいの学校

「『あいさついっぱいの、学校』を、つくること」が高橋さんの公約です。

（2）ア（あいさつカードで色をぬれるしくみ）

イ・ウは石川さんの取組です。高橋さんは正門でのあいさつと「あいさつカード」を考えました。

（3）学校生活の改善

「出された、意見を、学校生活の、改善に、生かします」と言っていました。

（4）ア（よりよい学校にしたい）

「どちらも、『よりよい、学校に、したい』という、思いは、同じ」と言っていました。

（5）（例）わたしは石川さんに賛成する。みんなの声を聞くしくみがあれば、こまっている人も助かると思うからだ。

どちらかを選び、公約にふれた理由が書けていれば正解です。